

奈良県産片平あかね圃場

日時：平成26年(2014年)1月14日 (火)

場所：山辺郡山添村片平地区

山添村片平地区で自家消費用として戦前から栽培されている、葉の筋から根の先まで赤いカブ『片平あかね』。「赤いひのな」とよばれていましたが、2006年に片平地区住民の公募で『片平あかね』と名付けられ、2012年に商標登録を済まし、奈良県に認証された大和の伝統野菜です。栽培する人々等で構成される「片平あかねクラブ」で普及活動され、毎年行われる品評会で優良系統を選抜して種を保存するなど、伝統を守り継承されています。塩もみをして酢に漬けると芯まで鮮やかな赤色になる「片平あかね」を甘酢漬けに加工して供給します。

